

稲村 勲 教授略歴・主要著作目録

略 歴

1938年1月14日	徳島県徳島市にて生まれる
1957年4月	立命館大学経済学部入学
1961年3月	同学部卒業
1961年4月	立命館大学大学院経済学研究科修士課程入学
1965年3月	同研究科修了
1968年4月	立命館大学大学院経済学研究科博士課程入学
1971年3月	〃 研究科単位取得退学
1976年4月	札幌商科大学（現札幌学院大学）商学部教授
1999年4月	札幌学院大学経済学部長，札幌学院大学理事
2002年3月	同任期終了
2003年4月	札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科教授
2005年4月	札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科長
2006年3月	同科長任期終了，札幌学院大学定年退職
学会及び社会活動など	
1968年11月	経済学史学会会員
1972年11月	経済学史学会 36 回全国大会報告（「ウィリアム・ペティの経済理論」）
1977年10月	社会思想氏学会会員
1978年6月	日本 18 世紀学会会員
1989年10月	廃棄物学会会員
1990年3月	イギリス哲学会会員
1991年6月	日本 18 世紀学会 13 回大会（札幌学院大学），準備委員長
1992年11月	経済学史学会 56 回全国大会報告（「アダム・スミス政治経済学再考」）
1998年10月	経済学史学会 62 回全国大会（札幌学院大学），準備委員長
2000年8月	「日・中経済シンポジウム」（中国人民大学），報告
2001年10月	「日・中国際シンポジウム」（札幌学院大学），報告
1997年3月—	江別市経済審議会会長

著 書

- 1970年9月『マルクス経済学体系事典』, (高島・越村監修), 第三出版
1979年12月『解説資本論 I』(岡崎栄松編著), 有斐閣
1995年4月『経済学の射程』(稲村勲編著), ミネルヴァ書房
1997年4月『環境論』札幌学院大学環境科学研究会編
2002年6月『重商主義再考』(竹本洋・大森郁夫編著), 日本経済評論社
2003年6月『国富論体系再考』(単著), お茶の水書房

論 文

- 1968年12月「マルクス『経済学批判要綱』における貨幣から資本への移行について」『立命館大学大学院経済学研究科論集』
1969年10月「ジョン・ロックの経済理論とその体系」(上)『立命館経済学』18-5
1970年2月「ジョン・ロックの経済理論とその体系」(下)『立命館経済学』18-6
1971年2月「ウィリアム・ペティの経済理論」(上)『立命館経済学』19-6
1971年6月「ウィリアム・ペティの経済理論」(中)『立命館経済学』20-2
1972年4月「ウィリアム・ペティの経済理論」(下)『立命館経済学』21-1
1973年2月「ウィリアム・ペティの経済理論」(完)『立命館経済学』21-6
1976年9月「スミス価値論の論理構造について」『経済論集』関西大学, 26-2
1979年2月「アダム・スミスの資本主義」『論集』札幌商科大学, 23
1982年3月「アダム・スミスの経済原理論と商業社会」(1)『論集』31
1985年1月「アダム・スミスの経済原理論と商業社会」(2)『札幌学院商経論集』1-2
1986年12月「アダム・スミスの資本蓄積論」『札幌学院商経論集』3-1・2
1989年12月「アダム・スミスの歴史認識」『札幌学院商経論集』8-2
1992年2月「アダム・スミスの重商主義」『札幌学院商経論集』8-2
1995年8月「アダム・スミスの商業社会と国家」『立命館経済学』44-3

書評など

- 1993年11月「鈴木信雄『アダム・スミスの知識—社会哲学』」『経済学史学会年報』31 (書評)
1997年7月「Athol Fitzgibbons “Adam Smith’s System of Liberty, Wealth and Virtue”」
『日本18世紀学会年報』12 (書評)
2003年6月「クヌート・ホーコンセン『立法者の科学』」『日本18世紀学会年報』18
1985年4月『環境科学事典』(1988年改訂), 札幌学院大学環境化学研究会編
2000年6月 経済学史学会編『経済思想史辞典』丸善株式会社